

九州支部報告 【平成26年度 合同セミナー】

会員番号 1017 中溝 統明

平成26年度 大分合同セミナーの開催報告

1. 開催日時、場所

日時:平成27年2月7日(土) 13:30~17:30

場所:株式会社ドリサポ セミナールーム

(大分県大分市中央町1丁目1番20号キュウコウビル5階)

主催:大分県中小企業診断士協会、日本システム監査人協会

システム監査学会、大分IT経営推進センター、ITC大分 計5団体

参加者:19名(懇親会参加:15名)



2. 議題、内容・感想

(1)開講挨拶(13:30~13:40)

一般社団法人 大分県中小企業診断士協会 会長 甲斐 幸丈

(2)ワークショップ形式による実在企業のIT活用方法の検討(13:40~17:25)

今回は参加がプレーヤーとなって、地場中小企業をモデル企業として高度人材の視点でIT活用方法の検討を行いました。

地場中小企業の専務取締役や部長が会場に登場され、企業実態がわかる様々な資料も提示していただきましたので本格的な実践ワークショップとなりました。

課題:「大分地域牽引企業のITを使った営業戦略立案」

モデル企業:株式会社 鳥繁産業(<http://www.torishige.co.jp/index.htm>)

専務取締役 営業部長 鳥越 一伸

管理部長 村谷 忠輝

モデル企業は大分県の「地域牽引企業創出事業」で認定された地場中小企業です。

※地域牽引企業創出事業;大分県は地域を牽引する地場中小企業を創出するため、優れた経営基盤を活かした経営戦略及び経営計画により業容拡大を目指し雇用や付加価値額を増加させる企業に対し、地域牽引企業創出事業として、高度人材の新たな確保やブランド力向上、機械等設備導入などに要する経費の一部を補助される。

プレーヤーは中小企業診断士協会、システム監査人協会、大分IT経営推進センター(A)、大分IT経営推進センター(B)の4チームに分かれ、専門性を活かした営業戦略立案作業に1)~4)のプログラムに取り組みました。

中小企業診断士協会 5名

システム監査人協会 4名

大分IT経営推進センター(A) 5名

大分IT経営推進センター(B) 5名



1)「IT経営戦略テーマ策定(モデル企業を理解するための情報収集と分析)」

配布された基本的な企業情報・業務関連資料を読み込んで、臨席されたモデル企業のキーパーソンにインタビューしてリサーチ・分析・問題を整理して2)の作業へ進行了しました。

【インタビューポイント】

- ① 目標・企業方針・経営課題など
- ② 近状・問題認識・自己評価・提言・不満など
- ③ 業界情報・未来予測・社会トレンド・競合他社など
- ④ IT経営・IT成熟度など

2)「IT経営戦略テーマ策定(IT経営戦略テーマ)」

各チームは環境・市場・商品・業務・システムを分析して現状の問題点を指摘した。さらにIT経営戦略テーマとしてお客様の価値を最大化する提案項目を2~4挙げて、理由・解決案・方向性が提示された。

3)「中期計画(1年目~3年目)」

2)の提案の実施計画を1年~3年のスケジュールで作りあげた。

4)「グループ発表」ストーリー性

1)~3)のプログラムを各チームは短時間に仕上げたストーリー性のある発表がなされた。発表内容はモデル企業の企業情報となりますので割愛しました。なお、発表の視点にチームの特徴がありました。

中小企業診断士協会 :リスク管理に取組む姿勢が明瞭であった。

システム監査人協会 :分析に優れ絞った方向性が打ち出された。

大分IT経営推進センター(A) :SWOT分析を深掘した企画を打ち出された。

大分IT経営推進センター(B) :IT経営の推進による業務改革・業務効率を打ち出された。

(3)終講挨拶(17:25~17:30)

特定非営利活動法人 大分IT経営推進センター 副理事長 田邊 祐治

4. 所感:

今年の合同セミナーは、総合整備が進む大分駅に間近い会場において、今年も5団体の方々が集い日常業務ながらに熱心なワークショップに取組まれました。またその後の懇親会においてもセミナー出席者の多くの方が参加され有意義な時間を持つことが出来ました。

我がシステム監査人協会チームの様子を述べます。

- ・関さんは、鋭い着眼で企業の方々の琴線に触れたようで詳しい内訳話を聞き出されました。
 - ・藤平さんは、多様な視点から観察いただき、経験から生産ラインなどのデータ処理の重要性を指摘されました。
 - ・荒添さんは、スマートにスピーディにいかによれば企業の高付加価値が向上する方向性を示された。
 - ・ご都合でセミナーは欠席された梶屋さんはセミナーの幹事役を務めていただき、開催まで労をお掛けしました。
- また、懇親会は参加いただき最後まで面倒をみていただきました。

これも企画された方・参加された方のお陰で第11回となることに感謝申し上げます。

— 以上 —

[< 目次 >](#)